

【資料3】

日本ディスクロージャー研究学会第10回研究大会プログラム

2014年12月20日(土)

名古屋市立大学・滝子キャンパス

■自由論題報告・研究誌カンファレンス(9:30~12:20)

○第1会場

司会：木村 史彦氏(東北大学)

第1報告 「包括利益の導入が企業の投資行動に与える影響」

鈴木 智大氏(亜細亜大学)・河内山 拓磨氏(亜細亜大学)

第2報告 「わが国の会計学研究におけるメタ・アナリシスの適用可能性」

浅野 信博氏(大阪市立大学)

第3報告 「我が国の株式市場における特許情報の価値関連性に関する実証分析」

井出 真吾氏(ニッセイ基礎研究所)・竹原 均氏(早稲田大学)

第4報告 「移転価格税制の適用と企業評価の決定要因(仮題)」

大沼 宏氏(東京理科大学)・櫻田 譲氏(北海道大学)

○第2会場

司会者：吉田 靖氏(東京経済大学)

第1報告 「垂直取引における企業間契約情報の共有と開示」

呉 重和氏(名古屋商科大学)・李 東俊氏(名古屋商科大学)

第2報告 「中小企業の知的資産経営報告書の現状」

米岡 英治氏(ソニーデジタルネットワークアプリケーションズ株式会社)

第3報告 「ディスクロージャー資料に基づく企業研究：したたかに変貌する米系大手投資銀行ゴールドマン・サックス・グループ社」

岡田 高明氏(藍澤証券株式会社)

第4報告 「投資家と企業経営者の関係性と望ましいエンゲージメントのあり方」

木下 靖朗氏(ニッセイアセットマネジメント株式会社)

○第3会場

司会者：田澤 宗裕氏(名城大学)

第1報告 「会計保守主義と企業の倒産可能性」

石田 惣平氏(一橋大学大学院)

第2報告 「決算発表の集中化が利益情報に対する株価形成に与える影響」

森脇 敏雄氏(神戸大学大学院)

第3報告 「適格退職年金制度の廃止に関する要因分析」

壁谷 順之氏（ノースアジア大学）

第4報告 「銀行業におけるヘッジ活動の現状とヘッジ会計適用における今後の課題について」

松山 将之氏（日本政策投資銀行）

■理事会（12：20～13：20）

■会員総会（13：30～14：00）

■役員選挙（14：00～14：15）

■会長講演（14：30～15：15）

「ディスクロージャー研究アプローチの一試論」

会長：黒川 行治氏

■統一論題報告（15：30～17：00）

テーマ「ディスクロージャー研究の新動向」

司会：奥田 真也氏（名古屋市立大学）

第1報告 「テキストマイニングとディスクロージャー研究」

坂上 学氏（法政大学）

第2報告 「アノマリーとディスクロージャー研究」

音川 和久氏（神戸大学）

第3報告 「実験研究とディスクロージャー研究」

上枝 正幸氏（青山学院大学）

■統一論題討論（17：15～18：00）

座長：奥田 真也氏（名古屋市立大学）

討論者：坂上 学氏（法政大学）

音川 和久氏（神戸大学）

上枝 正幸氏（青山学院大学）

■懇親会（18：15～）